

みんなの本だな1ねんせいへ

トンネルをほる

ミラー／絵 ハンター／文 青山南／訳

ほるぷ出版 [E/ミ]



トンネルは、川の下や山の中など、いろいろなところに作られます。大昔、トンネルをほるには火やハンマーを使っていました。今は、ダイナマイトや機械を使ってほっていきます。

この絵本を読むと、トンネルのことがよくわかります。

トラのじゅうたんになりたかったトラ

ローズ／文・絵

ふしみみさを／訳 岩波書店 [E/口]



インドのジャングルに、年をとってやせこけたトラが住んでいました。トラは夜になると、王さまが住むきゆうでんを見て、とてもうらやましく思っていました。そんなある日のこと、トラは自分のやせこけた体をいかし、王さまのトラのじゅうたんと、こっそり入れかわってしまいました。

かえるをのんだととさん

斎藤隆夫／絵 日野十成／再話

福音館書店 [E/サ]



あるところに、ととさんとかかさんが住んでいました。ある日、ととさんの腹が痛くなったので、おしょうさまにそうだんに行きました。すると、おしょうさまは、「かえるをのむといいぞ」と言いました。そこで、ととさんはかえるをつかまえて、ぺろっとのみこんでしまいました。

あひるの手紙

朽木祥／作 ささめやゆき／絵

佼成出版社 [913/ク]



ある日、ほんまち小学校一年生のクラスに、ふしぎな手紙がとどきました。ふうとうを開けると“あひる”と、ひとこと書いてあるだけです。そこでみんなは送り主のけんいちさんと、手紙でしりとりをしようと思いつきました。“るびー”とその絵を書いて、手紙を送ることにしました。

ちびっこ大せんしゅ

シド・ホフ／文・絵 光吉夏弥／訳

大日本図書 [933/ホ]



ハロルドは野球チームの中で、一番小さなせんしゅです。練習に行っても、みんなに「来なくていいよ」と言われてしまいます。ハロルドは練習を続けますが、いつも試合に出られませんでした。ところがある日、足をけがしたせんしゅのかわりにピンチ・ヒッターにえられます。

あいうえおおきなだいふくだ

たるいしまこ／作 福音館書店 [E/タ]



「あんこが たっぷり おおきな だいふく
いきなり どーんと もりのなか」
「あ」から「ん」までの五十音を先頭にして文が始まる、とても大きなだいふくのお話です。
森の中でだいふくを見つけた動物たちは、森から運ぼうとしますがうまくいきません。すると、ひよこたちがいい方法を思いつきました。

八千代市立 大和田図書館 八千代台図書館
勝田台図書館 緑が丘図書館
(2015.4 発行)